

古代アメリカ学会 第9回西日本部会研究懇談会

古代アメリカ祭祀研究： アンデスとテオティワカンの事例から

日時：2020年2月1日（土）13:30-17:45

会場：京都外国語大学 5号館2階 524教室

発表1 「アンデス古期におけるモニュメンタリティの生成と変容： ペルー北海岸の環境変動とマウンドビルディングの変化」

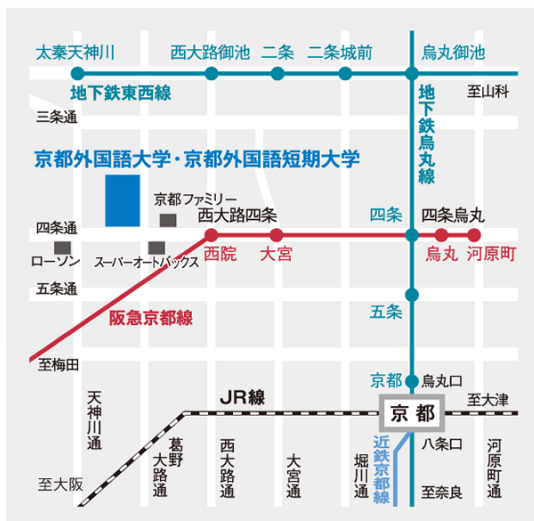
発表者：荘司 一步（総合研究大学院大学）

コメンテーター：阿子島 功（元 山形大学）

発表2 「テオティワカンにおける黒曜石の象徴性と色の『選好』」

発表者：千葉 裕太（愛知県立大学）

コメンテーター：岩崎 賢（南山大学）



事前申し込み不要・参加費無料
非会員の方もご参加いただけます

会場：京都外国語大学 5号館2階 524教室
（地下鉄東西線「太秦天神川」駅より南へ徒歩10分
または阪急「西院」駅より西へ徒歩20分）
主催：古代アメリカ学会 <http://jssaa.rwx.jp/>

お問い合わせ

・西日本部会幹事 大越 翼 (t_okoshi*kufs.ac.jp)
・古代アメリカ学会事務局 (jssaa*sa.rwx.jp)
(上記アドレスの*を@に換えてください)